

京都地域包括ケア推進機構からのお願いについて



京都地域包括ケア推進機構

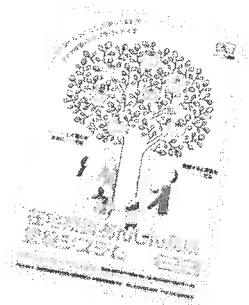
○在宅療養あんしん病院登録システムの活用について（依頼）

「在宅療養あんしん病院登録システム」は、あらかじめ必要な情報を登録しておくことで、療養中の方が体調を崩し、在宅での対応が困難になったときにスムーズに病院を受診し、必要に応じて入院ができるシステムです。

本システムは、早めの対応により、病状の悪化や身体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活を続けることを支援します。

在宅療養中の高齢者の方の「安心な在宅療養の継続」を目的としたもので、いざというときに、かかりつけの先生と病院との連携がスムーズになるシステムです。

医療・介護・福祉の関係者の皆様におかれましては、高齢者を在宅チームで支えるための連携のためのツールとしてご活用いただくとともに、対象となる患者の登録が促進されますようご協力をお願いします。



○その他、在宅医療・介護連携に関する取組について（報告）

府域における在宅医療・介護連携の推進のため、以下の取組を行います。

1. 入退院における連携状況の調査（別添）
2. 入退院支援における連携・協働の標準的枠組を示すための啓発資料作成
※ 地域において既存の連携ルールがない場合等に参考として頂くため
3. 市町村における在宅医療・介護連携推進の支援
※ 介護保険の地域支援事業における在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置推奨

京都地域包括ケア推進機構は、今後とも医療・介護・福祉のオール京都体制で地域包括ケアが推進できるよう取組を進めてまいりたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和元年度 退院支援等状況調査票

令和元年10月1日～31日の状況について回答してください

【回答先】京都地域包括ケア推進機構 FAX 075-822-3574

【回答期限】令和元年11月29日（金）

貴センター・事業所の利用者について、退院支援の状況及び医療機関（病院・有床診療所）と在宅（地域包括支援センター・居宅介護支援事業所）の連携実態等について記入してください。

センター・事業所名	
所在地	
電話番号	

(1) 担当利用者のうち令和元年10月1日～31日の1ヶ月間に、病院（有床診療所含む）から退院した利用者
退院した 人

(2) 利用者ごとに連携状況等をお聞きます。①～⑫について、該当する項目に○又は記載をお願いします。
利用者欄が足りない場合は、コピーして記入してください。

利用者①

利用者の状況（現在）	
① 要介護度	要支援（1・2）・要介護（1・2・3・4・5）・事業対象者
② 世帯構成	同居 ・ 独居
③ 在宅療養あんしん病院への登録	有【→④へ】 ・ 無【→⑤へ】 ・ 不明【→⑤へ】
入院の状況	
④ 【③が有の場合】 登録した病院への入院の有無	登録した病院に入院した ・ 登録外の病院に入院した ・ 不明
⑤ 入院の原因となった主な病名	
⑥ 入院の経過	予定入院【→⑧へ】 ・ 予定外入院【→⑦へ】 ・ 不明【→⑧へ】
⑦ 【⑥が予定外入院の場合】 救急車による緊急搬送の有無	有 ・ 無
退院支援の状況	
⑧ 入院時における情報提供の有無	ケアマネジャーから病院へ連絡した ・ ケアマネジャーから病院へ連絡しなかった
⑨ 退院支援の必要性	退院支援が必要だった・退院支援は必要ではなかった
⑩ 病院からの退院支援連絡の有無	有【→⑪⑫へ】・ 無
⑪ 【⑩が有の場合】 連絡の時期と方法	（ 日前）→（ 余裕あり ・ 適切 ・ 余裕なし ） 電話のみ ・ 連絡シートあり
⑫ 【⑩が有の場合】 カンファレンスの有無・参加職種	有 ・ 無 病院医師 病棟看護師 医療ソーシャルワーカー 在宅医師 歯科医師 訪問看護師 薬剤師 リハ職 栄養士 ケアマネジャー その他（ ）